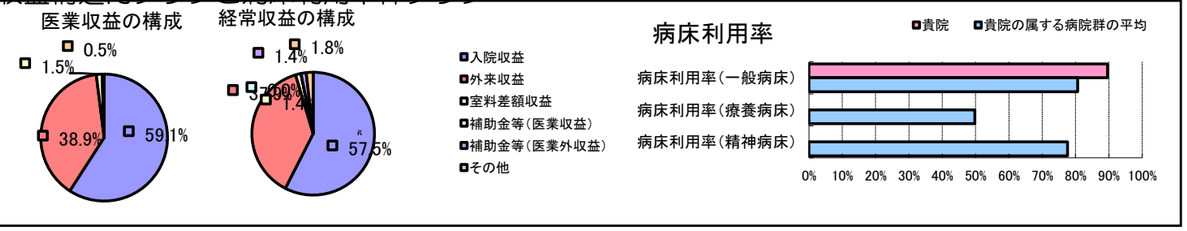
Hospital Management Dashboards(ver.0.61, 2011.2.6)

①病院環境データ

病院名	（岐阜県大垣市）大垣市民病院（2008年）
病床数	【一般病床】842床 【療養病床】0床 【結核病床】40床 【精神病床】0床 【感染症病床】6床
患者数	【1日平均入院患者数】764人 【1日平均外来患者数】2,349人 【推計退院患者数】18,970人
医療従事者数	【医師数】140人 【看護人員数】631人 【医療技術員数】158人 【事務職員数】41人
市区町村データ	大垣市
	【人口総数】162,070人 【65歳以上人口】32,512人 【高齢化率】20.1%
	【可住地当たり人口密度】1,677.4人/k㎡ 【可住地面積】96.6k㎡
	【一般病院数】6施設 【一般診療所数】134施設 【医師数】334人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



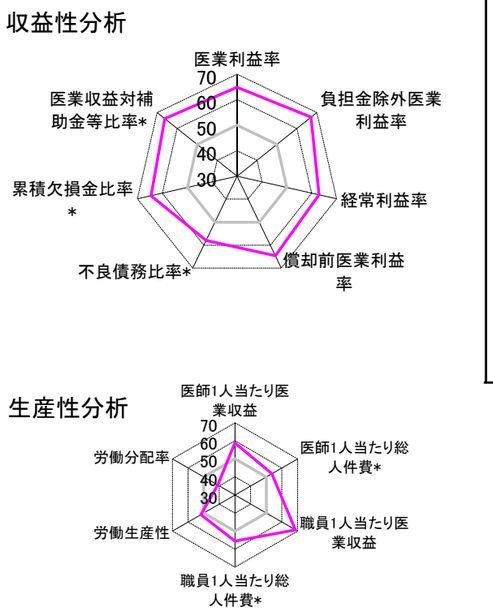
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 地方大規模病院グループ（可住地当たり人口密度187.2～2,145.9人/k㎡かつ、一般病床350床以上）

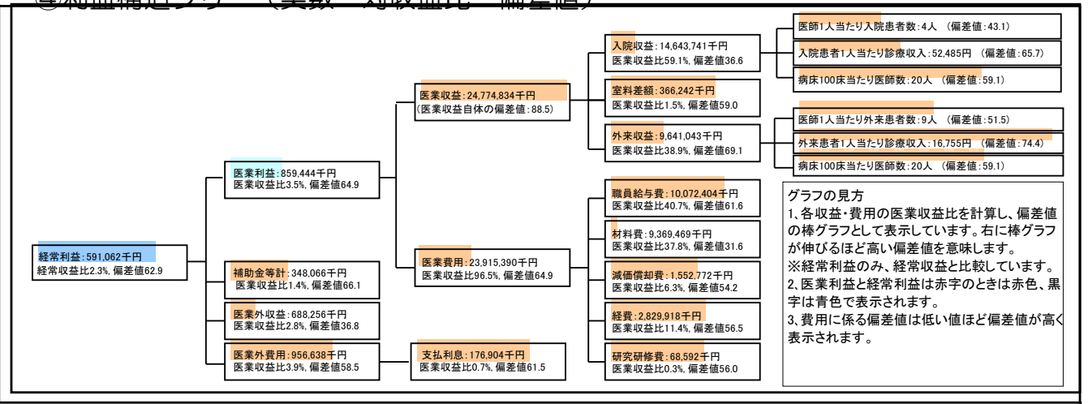
【高い偏差値を示す指標】流動比率、外来患者1人1日当たり診療収入、1床当たり剰余金・欠損金額　等

【低い偏差値を示す指標】流動資産回転率

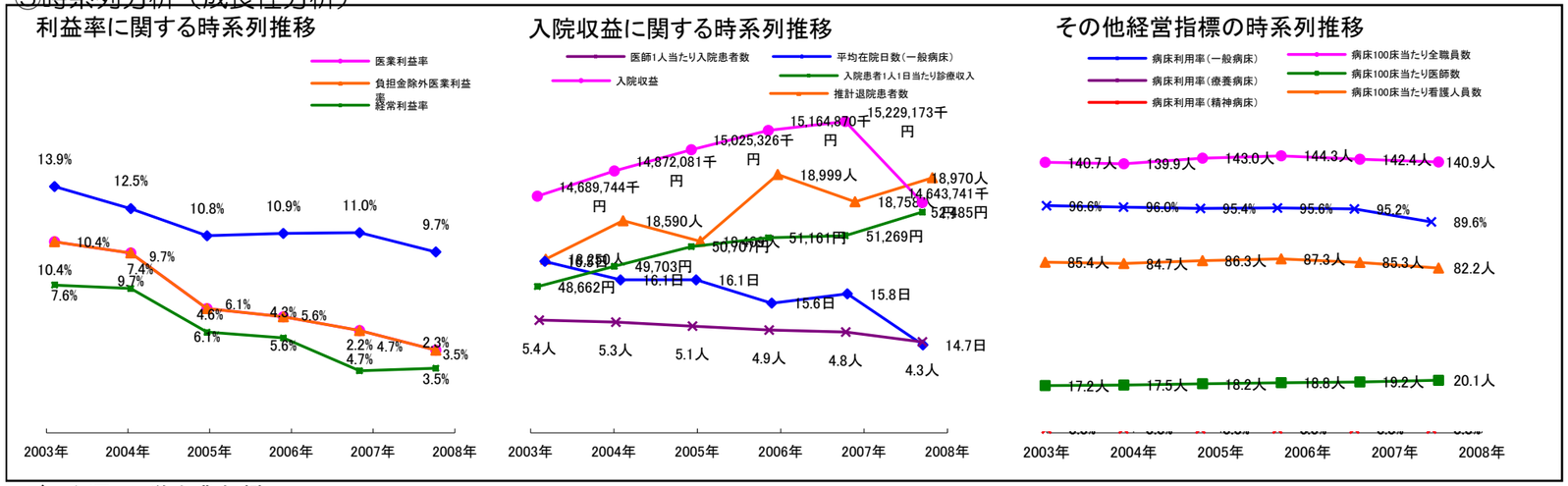
③経営指標のレーダーチャート（偏差値）



④利益構造ツリー（実数・対収益比・偏差値）



⑤時系列分析（成長性分析）



⑦経営指標分析（平均値・参照値・偏差値）

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	3.5%	−8.5%	64.9
負担金除外医業利益率	3.5%	−10.9%	67.1
経常利益率	2.3%	−4.1%	62.9
償却前医業利益率	9.7%	−0.7%	64.6
不良債務比率*	0.0%	12.5%	58.0
累積欠損金比率*	0.0%	61.4%	64.5
医業収益対補助金等比率*	2.3%	22.8%	66.1
経常収支比率	102.4%	96.3%	63.4
生産性分析			
医師1人当たり医業収益	176,963千円	146,083千円	58.8
医師1人当たり総人件費*	71,946千円	78,390千円	53.6
職員1人当たり医業収益	21,432千円	17,211千円	68.7
職員1人当たり総人件費*	8,713千円	9,233千円	55.6
労働生産性	951,595千円	31,137千円	51.7
労働分配率	91.6%	116.2%	40.9
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	52,485円	42,727円	65.7
外来患者1人1日当たり診療収入	16,755円	11,043円	74.4
医師1人当たり入院患者数	4.3人	5.3人	43.1
医師1人当たり外来患者数	8.8人	8.4人	51.5
推計退院患者数	18,970.1人	9,955.8人	52.7
平均在院日数*	14.7日	15.4日	52.7
病床100床当たり全職員数	140.9人	123.8人	56.7
病床100床当たり医師数	20.1人	16.0人	59.1
病床100床当たり看護人員数	82.2人	77.7人	54.2
看護人員／医師人数比	4.5人	5.4人	46.6
外来／入院比	206.2%	160.7%	61.9
病床利用率（一般病床）	89.6%	80.6%	58.1
病床利用率（療養病床）	N/A	49.8%	N/A
病床利用率（精神病床）	N/A	77.6%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	47,212千円	60,477千円	48.5
1床当たり剰余金・欠損金額	17,799千円	−15,818千円	71.3
1床当たり償却資産額（取得価額）	67,935千円	101,755千円	47.2
1床当たり償却資産額（帳簿価額）	45,675千円	72,405千円	47.2
流動比率	967.9%	333.2%	75.5
流動資産回転率	1.4回	3.6回	36.2
医業収益対総資本	1.4倍	3.4倍	46.4

※青色は偏差値60以上、赤色は偏差値40以下、黄色は経常利益と関係が強い経営指標を示します。 *印の付いた項目は低い値ほど偏差値が高く表示されます。

データ源：公営企業年鑑

©京都大学大学院医学研究科医療経済学分野